

橋川武郎（1951～

【専門分野】 日本経営史、エネルギー産業論、地域経済論

【社研在任期間】 1993年10月～2007年3月

【名誉教授就任】 2012年6月

【経歴、及び社研在任中の活動の概要、業績一覧（2012年まで）】については
社研年報 No.49(215頁～237頁) をご覧ください。

<http://jww.iss.u-tokyo.ac.jp/report/pdf/49/49.pdf>

【名誉教授就任後の活動】 2018年3月1日現在

〈職歴〉

2007年4月～2015年3月 一橋大学大学院商学研究科教授
2015年4月1日 一橋大学名誉教授就任
2015年4月～2018年3月 東京理科大学イノベーション研究科教授
2018年4月～ 東京理科大学経営学部教授（予定）

〈学会・社会における活動〉

2013年1月1日～2016年12月31日 経営史学会 学会会長
2013年6月～ 三菱ケミカルホールディングス 社外取締役
2015年4月1日～2015年7月31日 企業家研究フォーラム 学会副会長
2015年4月1日～2018年3月31日 社会経済史学会 評議員
2015年4月1日～2018年3月31日 組織学会 シニアエディター
2017年6月～ 出光興産株式会社 社外取締役
総合資源エネルギー調査会委員（継続中）

〈主な研究業績〉

単著：

1. 『戦前日本の石油攻防戦 1934年石油業法と外国石油会社』 ミネルヴァ書房、2012年5月。
2. 『出光佐三 黄金の奴隷たるなかれ』 ミネルヴァ書房・日本評伝選、2012年6月。
3. 『「希望学」日本再生への道-釜石からのメッセージ』 化学工業日報社、2013年2月。
4. 『日本のエネルギー問題（世界のなかの日本経済-不確実性を超えて2）』 猪木武徳（監修） エヌティティ出版、2013年11月。
5. 『エネルギー産業（産業経営史シリーズ7）』 日本経営史研究所、2015年3月。

6. 『石油産業の真実』石油通信社、2015年5月。
7. 『「週刊ダイヤモンド」で読む日本の経営100年』ダイヤモンド社、電子書籍、2015年11月。
8. 『火力発電と化石燃料の未来形』エネルギーフォーラム、2015年12月。
9. 『応用経営史 - 福島第一原発事故後の電力改革・原子力改革への適用』文眞堂、2016年3月。
10. 『財閥と企業グループ（産業経営史シリーズ8）』日本経営史研究所、2016年5月。
11. 『土光敏夫 ビジョンとバイタリティをあわせ持つ改革者』PHP研究所、2017年1月。

共著：

1. 『出光興産の自己革新（一橋大学日本企業研究センター研究叢書4）』橘川武郎・島本実・鈴木健嗣・坪山雄樹・平野創・大久保いづみ（共著）有斐閣、2012年12月。
2. 『コンビナート統合 日本の石油・石化産業の再生』稲葉和也・橘川武郎・平野創（共著）化学工業日報社、2013年1月。
3. 『危機に立ち向かう覚悟 - 次世代へのメッセージ』小林喜光・橘川武郎（共著）化学工業日報社、2013年1月。
4. 『外資の経営史』橘川武郎・金花・井岡佳代子（共著）文眞堂、2016年3月。
5. 『原子力安全・保安院政策史』橘川武郎・武田晴人（共著）経済産業調査会、2016年5月。
6. 『自由化大競争時代を勝ち抜くLPガス事業 消費者に選ばれるための対応策とは』橘川武郎・山内弘史・瀬戸仁（共著）石油ガス・ジャーナル、2016年5月。

共編著：

1. 『原発事故後の環境・エネルギー政策—弛まざる構想とイノベーション』橘川武郎・植田和弘・藤江昌嗣・佐々木 聡（共編）富山房インターナショナル、2012年5月。
2. 『渋沢栄一と人づくり（一橋大学日本企業研究センター研究叢書）』橘川武郎・島田昌和・田中一弘（共編）有斐閣、2013年3月。
3. 『グローバル資本主義の中の渋沢栄一 —合本キャピタリズムとモラル』Kindle版 パトリック・フリデンソン・橘川武郎（共編）東洋経済新報社、2014年1月。
4. 『エネルギー新時代におけるベストミックスのあり方』橘川武郎・安藤晴彦（共編）第一法規株式会社、電子書籍、2014年2月。
5. 『日本の産業と企業--発展のダイナミズムをとらえる（有斐閣アルマ）』橘川武郎・平野創・板垣暁（共編）有斐閣、2014年12月。
6. 『アジアの企業間競争』橘川武郎・久保文克・佐々木聡・平井岳哉（共編）文眞堂、2015年4月。
7. 『グローバル経営史 国境を越える産業ダイナミズム』橘川武郎・黒澤隆文・西村成弘（共

編) 名古屋大学出版会、2016年4月。

8. Ethical Capitalism; Shibusawa Eiichi and Business Leadership in Global perspective, 共編 (University of Toronto Press, 2017)

論文：

<レフェリー付学術論文>

1. 「歴史からの提言ー求められるビジネスモデルの転換」日本原子力学会誌『ATOMOΣ (アトモス)』2012年9月号、日本原子力学会、2012年9月1日、24-28頁。
2. 「原発の減らし方、再稼働のさせ方」日本物理学会『科学・社会・人間』2012年4号(通算122号)、2012年9月15日、23-32頁。
3. “The History of Japan’s Electric Power Industry before World War II”, *Hitotsubashi Journal of Commerce and Management (Hitotsubashi University)*, Vol.46, No.1, 2012年10月、pp.1-16.
4. 「東京電力・福島第一原発事故と経営学・経営史学の課題」経営学史学会編 [第二十輯] 『経営学の貢献と反省ー二十一世紀を見据えてー』文眞堂、2013年5月17日、66-81頁。
5. 「共通論題：『リーダーシップのあり方・・・財界の機能をめぐって』 問題提起『危機と財界リーダー』」企業家研究フォーラム『企業家研究』第10号、2013年9月14日、20-23頁。
6. “International Competitiveness of Japan’s Petroleum Industry :A View from Applied Business History”, *The Kyoto Economic Review (Kyoto University)*, Vol.81, No.1 (Whole No.170), June, 2012 (2013年11月)、pp.4-13.
7. 「エネルギー政策の転換と電力改革」『産業学会年報』第29号、2014年3月31日(2014年6月)、1-11頁。
8. “Fifty Years of Business History in Japan: Past Achievements and Future Prospects”, Business History Society of Japan, ed., *Japanese Research in Business History*, Vol.30 (2013), 2014年9月, pp.11-29.
9. 「エネルギー基本計画の課題と問題点」『エネルギー・資源』Vol.36、No.2、2015年3月10日、19-23 (103-107) 頁。
10. 「威脅“安倍経済学”的日本能源問題」天津社会科学院『東北亜学刊』(*Journal of Northeast Asia Studies*) 2015年第1期、2015年1月(2015年3月)、45-50頁。
11. 「本当に『構造不況業種』なのか? 見えてきた石油産業の成長戦略」『PETROTECH (ペトロテック)』2015年4月号(第38巻第4号)、公益社団法人石油学会編集、2015年4月1日、236-241 (16-21) 頁。
12. 「新電源構成をめぐる政府の意図と問題点」『都市問題』(公益財団法人後藤・安田記念東京都市研究所) Vol.106 (2015年8月号)、2015年8月1日、4-8頁。
13. 「日本経営史にみるイノベーションと企業競争力ー資料としての会社史の重要性」日本

- 学術会議『学術の動向』2015年11月号、2015年11月1日、70-73頁。
14. 「日本の再生可能エネルギーの現状と課題」『地理』2016年3月号（通巻728号）、2016年3月1日、44-51頁。
 15. 「日本電力结构计划及问题分析」天津社会科学院『东北亚学刊』（*Journal of Northeast Asia Studies*）2016年第1期、2016年1月（2016年3月）、56-59頁。
 16. 「海外直接投資が拓く日本のエネルギー産業の成長戦略：注目すべきベトナムでの二つのプロジェクト」『季刊国際貿易と投資』（一般財団法人国際貿易投資研究所 [ITI]）2016年秋号、2016年9月、146-159頁。
 17. 「日本の石油産業の歴史と未来」『PETROTECH（ペトロテック）』2017年4月号（第40巻第4号）、公益社団法人石油学会編集、2017年4月1日、242-247（18-23）頁。
 18. 「面向21世紀的日本经营史学」『东南学术』2017年第3期、2017年5月、25-33頁。胡文海译。

<レフェリー付プロシーディングス>

1. Takeo Kikkawa, Akira Itagaki and Yumiko Itagaki “Inequality among Industries and Companies: Comparative Business Activities to Mitigate Climate Change in Japanese Consumer Industries” The 2015 Joint Meeting of the Business History Conference (BHC) and the European Business History Association (EBHA) 2015年6月。
2. “War and innovation: Two entrepreneurs who led Japan’s miracle postwar restoration” XVIIth World Economic History Congress, Session 10012 Total war: International Business and organizational innovation, Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan, August 6, 2015.
3. “National regulations to the petroleum industry: Japan’s case as an importing country” XVIIth World Economic History Congress, Session 10063 Regulation of Natural Resources 1850-2000, Global Perspectives, Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan, August 6, 2015.
4. “The crisis of capitalism and the gappon-shugi of Shibusawa Eiichi” XVIIth World Economic History Congress, Session 20083 Shibusawa Eiichi’s gappon capitalism (ethical capitalism) as a model for developing countries in future global perspective, Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan, August 5, 2015.
5. “The state and enterprise: The perspective from Japan’s energy industry” XVIIth World Economic History Congress, Presidential Session The state and enterprise: Legacy and future strategy, Kyoto International Conference Center, Kyoto, Japan, August 3, 2015.
6. “Towards Ethical Capitalism: Shibusawa Eiichi’s ‘gappon-shugi’ and developing

countries” Shibusawa Eiichi Memorial Foundation and Jurusan Sejarah, Fakultas Ilmu Budaya UGM, Etika Kapitalisme di Asia: Dengan fokus pada contoh dan perbandingan di Indonesia dan Jepang, September 21, 2015.

7. 「将来の日本のエネルギーについて」 第 56 回大気環境学会年会、2015 年 9 月 16 日。
8. “Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games and Hydrogen Society” ICEF (Innovation for Cool Earth Forum) 2015, 2nd Meeting. Concurrent Session (Part I), Hydrogen Energy, October 7, 2015.
9. Takeo Kikkawa and Hua Jin “Shibusawa Eiichi and industry-university collaboration” Proceedings of The 52nd Congress of Business History Society of Japan (BHSJ) 2016 年 10 月。
10. “The History and Future of the Japanese Petroleum Industry” Proceedings of The 28th JPI Refining Conference “Recent Progress and Future Prospect in Petroleum & Petrochemical Technologies” 2016 年 10 月。

学会発表他（含テレビ、ラジオ、インターネットでのインタビュー、発言）：

1. 「『電気事業法等の一部を改正する等の法律案』(内閣提出第 29 号) に関する参考人意見 陳述および質疑応答」 第 189 回通常国会衆議院経済産業委員会 2015 年 4 月 28 日。
2. 「原発再稼働を含めた日本のエネルギー政策を考える」 (約 1 時間の you tube 映像) (<http://www.genron-npo.net/studio/2015/04/0403.html>) インターネット番組での討論 2015 年 4 月 3 日～4 月 3 日。
3. 「エネルギー（電源）ミックスをめぐって」環境経済・政策学会設立 20 周年記念シンポジウム「日本のエネルギー政策と温暖化目標を考える」第 1 回「エネルギー政策をめぐる主要論点」、講演とパネルディスカッション 2015 年 4 月 27 日～4 月 27 日。
4. 「総合資源エネルギー調査会長期エネルギー需給見通し小委員会（第 8 回会合）での発言」 2015 年 4 月 28 日。
5. 「電力業界の自主的枠組みに係る有識者・関係者ヒアリングでの意見表明」、環境省「電気事業分野における地球温暖化対策の枠組みに関するヒアリング」2015 年 5 月 1 日。
6. 「視点・論点『電源構成割合の問題点』」テレビ番組での提言 NHK 総合テレビ・NHK 教育テレビ 2015 年 5 月 22 日。
7. “Policy and Technology: A Perspective from Japan”, [学会・会議名] G20 Energy Efficiency Action Plan, Electricity Generation, Sharing high-efficiency, low-emissions technologies, Workshop on Clean Coal Technology, Presentation and panel discussion. 2015 年 5 月 25 日。
8. 「解題」、共通論題「電力の自由化による証券市場への影響」証券経済学会第 83 回春季全国大会 2015 年 6 月 7 日。
9. 「今日ドキッ 特集・原発再稼働の動き 『電源ミックスについての解説』」テレビ・

インタビュー HBC（北海道放送）テレビ 2015年6月11日。

10. “Inequality among Industries and Companies: Comparative Business Activities to Mitigate Climate Change in Japanese Consumer Industries”, Itagaki. [学会・会議名] The 2015 Joint Meeting of the Business History Conference (BHC) and the European Business History Association (EBHA), 2015年6月25日。
11. 「あしたのコンパス 『2030年電源構成決定に関する解説』」電話によるインターネットテレビ・インタビュー（生放送）2015年7月20日。
12. 「官民連携で目指す2020年の水素社会」 [学会・会議名] 日本経済新聞社主催「日経社会イノベーションフォーラム『水素社会が切り開く日本の成長戦略とスマート社会』」2015年7月22日。
13. 「“核のゴミ” なぜ最終処分が進まない？」テレビ番組でのコメンテーター（生放送）BS日テレ「深層NEWS」 2015年7月22日。
14. 「総括」、経営史学会2015年関東部会大会「経営史学の30年（1985-2015年）の歩みを考えるー 『経営史学の50年』刊行をよすがにー」 2015年7月25日。
15. 「日本のエネルギー政策」 [学会・会議名] 天津社会科学院東北亜研究所講演会講演 2015年7月27日。
16. “The state and enterprise: The perspective from Japan’s energy industry”, [学会・会議名] XVIIth World Economic History Congress, Presidential Session The state and enterprise: Legacy and future strategy, 2015年8月3日。
17. “The crisis of capitalism and the gappon-shugi of Shibusawa Eiichi”, [学会・会議名] XVIIth World Economic History Congress, Session 20083 Shibusawa Eiichi’s gappon capitalism (ethical capitalism) as a model for developing countries in future global perspective, 2015年8月5日。
18. “National regulations to the petroleum industry: Japan’s case as an importing country”, [学会・会議名] XVIIth World Economic History Congress, Session 10063 Regulation of Natural Resources 1850-2000, Global Perspectives, 2015年8月6日。
19. “War and innovation: Two entrepreneurs who led Japan’s miracle postwar restoration”, [学会・会議名] XVIIth World Economic History Congress, Session 10012 Total war: International Business and organizational innovation, 2015年8月6日。
20. 「TIME LINE 『川内原子力発電所の再稼働に関する解説』」電話によるラジオ・インタビュー（生放送）2015年8月10日。
21. 「あしたのコンパス 『川内原子力発電所の再稼働に関する解説』」電話によるインターネットテレビ・インタビュー（生放送）2015年8月11日。
22. 「ワールドビジネスサテライト 『川内原子力発電所の再稼働に関する意見表明』」テ

- レビ・インタビュー 2015年8月11日。
23. 「みんなのニュース 『川内原子力発電所の再稼働』について」、フジテレビ、テレビ番組でのコメント（生放送）2015年8月11日。
 24. 「NHK日曜討論『原発再稼働 エネルギー政策を問う』」 テレビ・ラジオ番組での討論（生放送）2015年8月23日。
 25. 「エネルギー・環境政策をめぐって」 [学会・会議名] (一社) エネルギー・資源学会「平成27年度第3回エネルギー政策懇話会」話題提供 2015年9月7日。
 26. 「将来の日本のエネルギーについて」 [学会・会議名] 第56回大気環境学会年会 2015年9月16日。
 27. “Towards Ethical Capitalism: Shibusawa Eiichi’s ‘gappon-shugi’ and developing countries”, [学会・会議名] Shibusawa Eiichi Memorial Foundation and Jurusan Sejarah, Fakultas Ilmu Budaya UGM, Etika Kapitalisme di Asia: Dengan fokus pada contoh dan perbandingan di Indonesia dan Jepang, 2015年9月21日。
 28. “Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games and Hydrogen Society”, [学会・会議名] ICEF (Innovation for Cool Earth Forum) 2015, 2nd Meeting. Concurrent Session (Part I), Hydrogen Energy, 2015年10月7日。
 29. 「北海道電力の電気料金についての解説」 テレビ・インタビュー NHK「北海道戦後70年 第6回エネルギー～苦難と格闘の記録～」2015年10月16日。
 30. 「日本の電源・エネルギーミックスについて」 [学会・会議名] 一橋大学津田塾大学経済学研究会主催 2015年一橋祭シンポジウム「エネルギー政策と日本の経済成長」2015年11月1日。
 31. 「電力・ガスシステム改革とスマートコミュニティ」日本経済新聞社主催「日経社会イノベーションフォーラム『電力自由化とスマート社会の実現』」2015年11月2日。
 32. あしたのコンパス 『もんじゅの運営体制に関する解説』フジテレビ報道局「ホウドウキョク」電話によるインターネットテレビ・インタビュー（生放送）2015年11月11日。
 33. 「水素活用社会と日本のエネルギー構造の転換」 [学会・会議名] (公社) 化学工学会・(一社) 日本能率協会主催、INCHEM TOKYO 2015「産学官マッチングフォーラム」2015年11月27日。
 34. 「中国電力と四国電力」 [学会・会議名] 2015年度社会経済史学会中国四国部会・香川大会シンポジウム「中四国のエネルギー問題－歴史と現状－」2015年11月29日。
 35. 「日本の電力問題」 埼玉県立浦和高等学校「スーパー・グローバル・ハイスクール特別講座」2015年12月2日。
 36. 「日本のエネルギーの現状と未来」 ラジオ日本「こんにちは! 鶴蒔靖夫です」ラジオ・インタビュー 2015年12月14日。
 37. あしたのコンパス 『高浜原発運転差止め仮処分取り消しに関する解説』 フジテレビ

- 報道局「ホウドウキョク」電話によるインターネットテレビ・インタビュー（生放送）
2015年12月24日。
38. 「原発 私たちの選択3 ～エネルギー政策のゆくえ～」 サガテレビ テレビ番組での
討論 2016年1月2日。
 39. 「電力自由化をめぐる東京電力・東京ガス間の競争に関する解説」 フジテレビ「新報
道2001」（生放送） 2016年1月24日。
 40. 「どうする？火力発電」 NHK ラジオ第1放送「先読み！夕方ニュース 夕方ホット
トーク」ラジオ・インタビュー（生放送） 2016年2月2日。
 41. 「イラン・アザデガン油田開発への日本の関与に関する解説」 TBS「NEWS23」、テレ
ビ番組でのコメント 2016年2月18日。
 42. 「水素活用社会と化学産業」[学会・会議名]（公社）高分子学会「高分子同友会」2016
年2月例会講演 2016年2月25日。
 43. “The Japanese LPG Industry and Asian Market” [学会・会議名] ASIA LP GAS
SUMMIT 2016 Advancing the LPG Value Chain 2016年3月4日。
 44. “The evolution of Japan’s electricity industry since the 20th century” [学会・会議
名] “International Workshop PUBLIC INNOVATION POLICY IN JAPAN AND IN
FRANCE: CASE OF ENERGY INDUSTRY” 2016年6月6日。
 45. 「水素活用の意義と課題」[学会・会議名] 日本経済新聞社主催「日経社会イノベーシ
ョンフォーラム『水素が切り開く日本の成長戦略とスマート社会』」2016年7月12日。
 46. 「あしたのコンパス 『原子力白書の復活に関する解説』」フジテレビ報道局「ホウドウ
キョク」電話によるインターネットテレビ・インタビュー（生放送） 2016年7月26
日。
 47. “Shibusawa Eiichi’s gappou-shugi and industry-university collaboration:
Comparison between Japan and China” [共同発表者名] Takeo Kikkawa, Jin
Hua [学会・会議名] 1st World Congress on Business History /20th Congress of
the European Business History Association 2016年8月26日。
 48. “Business History around the World” - Panel Discussion [共同発表者名] Takeshi
Abe Carlos Davila Walter Friedman Takeo Kikkawa Andrea Lluch Harm Schroeter
Grietjie Verhoef [学会・会議名] 1st World Congress on Business History /20th
Congress of the European Business History Association 2016年8月26日。
 49. “Voluntary activities to mitigate climate change” [学会・会議名] 1st World
Congress on Business History /20th Congress of the European Business History
Association 2016年8月26日。
 50. “The Business History of Nuclear Energy” Chair and Discussant [学会・会議名]
1st World Congress on Business History /20th Congress of the European Business
History Association 2016年8月27日。

51. “The History and Future of the Japanese Petroleum Industry” [学会・会議名] The 28th JPI Refining Conference “Recent Progress and Future Prospect in Petroleum & Petrochemical Technologies” 2016年10月6日。
52. “Shibusawa Eiichi and industry-university collaboration” [共同発表者名] Takeo Kikkawa, Jin Hua [学会・会議名] The 52nd Congress of Business History Society of Japan (BHSJ) 2016年10月7日。
53. 「水素の利用と供給の現状と将来」[学会・会議名] 日本学術会議材料工学委員会材料工学ロードマップのローリング分科会主催「シンポジウム『社会インフラ、グリーン・エネルギー分野における材料工学の展望』」 2016年10月13日。
54. 「あしたのコンパス 『新潟県知事選挙が原発再稼働に及ぼす影響に関する解説』」 フジテレビ報道局「ホウドウキョク」電話によるインターネットテレビ・インタビュー(生放送) 2016年10月18日。
55. あしたのコンパス 『福島第一原発事故廃炉・賠償・除染費用の負担に関する解説』」 フジテレビ報道局「ホウドウキョク」電話によるインターネットテレビ・インタビュー(生放送) 2016年11月29日。
56. 「廃炉・賠償費用は誰が負担するのか？」 TBS ラジオ「荻上チキ Session22」電話によるラジオ・インタビュー(生放送) 2016年12月1日。
57. 「日本のエネルギー事情－課題と展望」 フォーリン・プレスセンター会見 2017年2月8日。
58. 「進捗状況の評価へのコメント」 [学会・会議名] 環境省「電気事業分野における地球温暖化対策の進捗状況の評価に関するヒアリング(第2回)」 2017年3月10日。
59. 「3.11後6年間の原子力政策についての解説」 TBS「サンデーモーニング」、テレビ・インタビュー 2017年3月12日。
60. 「3.11後6年間の原子力政策についての解説」 フジテレビ「新報道2001」、テレビ・インタビュー 2017年3月12日。
61. 「エネルギーミックスの中での水素エネルギー」[学会・会議名] 日本化学会第97春季年会(2017)「化学が拓くエネルギーイノベーション 水素技術が拓くエネルギー社会」 2017年3月17日。
62. 「福井スペシャル 『徹底討論!日本のエネルギー問題』」 NHK 福井放送局 テレビ・ディスカッション 2017年3月27日。
63. “Introduction of the research project ‘Ethical Capitalism’” [学会・会議名] Harvard Business School and Shibusawa Eiichi Memorial Foundation Symposium: Stakeholder Capitalism in Turbulent Times 2017年3月27日。
64. “Introduction of the research project ‘Ethical Capitalism’” [学会・会議名] Shibusawa Eiichi Memorial Foundation University of Toronto Press University of Toronto Munk School of Global Affairs/Symposium: Stakeholder Capitalism in

Turbulent Times Munk School of Global Affairs University of Toronto Ontario
Canada 2017年3月28日。

その他（新聞、雑誌等）：

1. 【インタビュー】「試算の見せ方作為的」「見聞きニュース 原発コスト大解剖」中日新聞 2015年。
2. 【記事】「ガスシステム改革の最前線」「ウエーブ 時評」電気新聞 2015年4月。
3. 【インタビュー】「どうする電源構成—専門家に聞く [上] 40年廃炉で原発15%に」朝日新聞 2015年4月。
4. 【エッセイ】「企業の社会的責任 地球温暖化を問題視 CSR活動が活発化」『週刊ダイヤモンド』で読む日本の経営100年」第44回。週刊ダイヤモンド 2015年4月。
5. 【エッセイ】『世界の工場』中国の台頭 米中は経済面で緊密化 日米は軍事面で関係強化」『週刊ダイヤモンド』で読む日本の経営100年」第45回。週刊ダイヤモンド 2015年4月。
6. 【エッセイ】「補助金なしで再エネ拡大 日本のポストFITに重要な示唆」エネルギーフォーラム 2015年4月。
7. 『電気事業法等の一部を改正する等の法律案』（内閣提出第29号）に関する参考人意見陳述および質疑応答」第189回通常国会衆議院経済産業委員会 衆議院第12委員室（東京都千代田区） 2015年4月。
8. 「エネルギー（電源）ミックスをめぐって」講演とパネルディスカッション 環境経済・政策学会設立20周年記念シンポジウム「日本のエネルギー政策と温暖化目標を考える」第1回「エネルギー政策をめぐる主要論点」 2015年4月。
9. 【インタビュー】「30年の電源構成 専門家に聞く 運転延長や新設 堂々話すべきだ」日本経済新聞 2015年4月。
10. 【Article】“Electric Power Mix in 2030: Nuclear power generation would account for about 15%” RIETI (<http://www.rieti.go.jp/en/papers/contribution/kikkawa/02.html>) 2015年4月。
11. 【インタビュー】「企業変転 戦後70年④ 石油ショック（1973年） 緊張感失った国と電力会社」日本経済新聞 2015年4月。
12. “The Hydrogen Revolution: Game-Changing Developments Loom for Global Energy Supply” <http://www.nippon.com/en/currents/d00167/> 2015年4月2日。
13. “Hacia una sociedad basada en el hidrógeno: Iniciativas para el aprovechamiento de esta fuente de energía en Japón” <http://www.nippon.com/es/currents/d00167/> 2015年4月9日。
14. 【エッセイ】「エネルギー激変 原油価格の乱高下とシェール革命の衝撃」『週刊ダイヤモンド』で読む日本の経営100年」第46回 『週刊ダイヤモンド』 2015年4

月 18 日号。

15. 【エッセイ】「リーマンショック 長期好況から一転世界同時不況が発生」『週刊ダイヤモンド』で読む日本の経営 100 年」第 47 回 『週刊ダイヤモンド』2015 年 4 月 25 日号。
16. 【インタビュー】中村稔「どうする電源構成<1> 再生エネルギー比率 30%が実現できる理由」東洋経済 ONLINE <http://toyokeizai.net/articles/-/67931> 2015 年 4 月 28 日。
17. 【エッセイ】「東日本大震災 史上最悪レベルに並んだ東電福島第 1 原発事故」『週刊ダイヤモンド』で読む日本の経営 100 年」第 48 回。週刊ダイヤモンド 2015 年 5 月。
18. 「東電存続かけ『柏崎刈羽売却』『FACTA』2015 年 6 月号 (Vol.110) 2015 年 5 月。
19. 【エッセイ】「アベノミクス 成長戦略の成否を決めるボトムアップの設備投資」。『週刊ダイヤモンド』で読む日本の経営 100 年」第 49 回 週刊ダイヤモンド 2015 年 5 月。
20. 【エッセイ】「課題と展望 投資抑制志向から脱却し日本的経営を再構築せよ」『週刊ダイヤモンド』で読む日本の経営 100 年」第 50 回 (最終回) 週刊ダイヤモンド 2015 年 5 月。
21. 【インタビュー】「電源構成を問う 40 年廃炉で原発 15%に」毎日新聞 2015 年 5 月。
22. “Un horizon de borrascas para la energía solar en Japón”
<http://www.nippon.com/es/currents/d00147/> 2014 年 5 月 8 日。
23. “La 《 société de l’ hydrogène 》 : un mythe en train de devenir réalité”
<http://www.nippon.com/fr/currents/d00167/> 2015 年 5 月 12 日。
24. 「2030 年の原発依存度と政府の思惑」 『ポリタス』
<http://politias.jp/features/6/article/377> 2015 年 5 月 23 日。
25. 【インタビュー】「経産省案は公約違反 ポスト FIT、原発リプレイスを真剣に議論すべき」『PVeye』(ヴィズオンプレス株式会社) 2015 年 6 月号。
26. 「解題」、報告とパネルディスカッション 証券経済学会第 83 回春季全国大会共通論題
「電力の自由化による証券市場への影響」2015 年 6 月。
27. 【インタビュー】「原発運転延長、ズレた経済効率性に偏った電源構成 “原発最小限、再エネ最大限” の公約に違反」『月刊 Smart House』No.5 (2015 年 JULY) 【株式会社アスクラスト】2015 年 6 月。
28. 【記事】「再生エネ電源 75%の国」『電気新聞』2015 年 6 月 16 日付「ウエーブ 時評」
2015 年 6 月。
29. “Cartels and Cartelization in the Japanese Sector of Energy during the Interwar Period”, Dominique Barjot et Patric Fridenson, dir. France-Japon, regards croisés (France and Japan, a cross-analysis): PUPS (Presses de l’ université Paris-Sorbonne) 2015 年 6 月。
30. “War and Innovation: The Case of Two “Miracle” Workers” The Japan Journal,

Vol.12, No.3 16 18 2015年6月。

31. 【インタビュー】「社会的受容性に疑問 原子力の未来を閉ざす」『化学工業日報』2015年6月1日付。
32. 【エッセイ】「『原発回帰』を宣言した政府 原子力の可能性は逆に閉ざされる」『週刊エコノミスト』2015年6月16日特大号【毎日新聞出版】。
33. 「日本のエネルギー政策」天津社会科学院東北亜研究所講演会講演 2015年7月。
34. 「官民連携で目指す2020年の水素社会」講演とパネルディスカッション（コーディネーター）日本経済新聞社主催「日経社会イノベーションフォーラム『水素社会が切り開く日本の成長戦略とスマート社会』」2015年7月。
35. 「戦争と革新：引領戦後復興奇跡的兩位企業家」『日本総述（The Japan Journal）』第136期 2015年7月。
36. “The State and Enterprise: The Perspective from Japan’s Energy Industry” The Japan Journal, Vol.12, No.4 2015年7月。
37. 【記事】「トルコでの石炭火力国際会議」 「ウエーブ 時評」『電気新聞』2015年7月15日付。
38. 【インタビュー】「損害賠償は有限責任に 原子力」「エネミックス、温室効果ガス削減目標固まる 有識者2氏に聞く」『電気新聞』2015年7月16日付。
39. 【記事】「エネミックスが残した課題 3・11踏まえた未来志向の政策を」 「エネルギー深論」『ガスエネルギー新聞』2015年7月20日付。
40. 【インタビュー】飯尾歩「考える広場 論説委員が聞く 歴史にあらがうエネルギー政策 石炭火力を“つなぎ”に」『東京新聞』2015年7月25日付。
41. 【記事】「2030年電源構成 原発依存度は15%程度に 再生エネ普及へ飛躍を」『昭和経済』2015年暑中号（第66巻第7号）【公益財団法人昭和経済会】2015年8月。
42. 「電源ミックスと水素活用社会の展望」『Hydrogen Energy Society』No.2 2015年8月。
43. “The State and Enterprise: The Perspective from Japan’s Energy Industry (Part II)” The Japan Journal, Vol.12, No.5 2015年8月。
44. 【インタビュー】「再稼働 説明つかず」『朝日新聞』2015年8月8日付。
45. 【インタビュー】「手続き関わらぬ政権幹部に疑問」『日本経済新聞』2015年8月12日付。
46. 【記事】「水素の最大の魅力とは エネルギー構造全体を変える力」 「エネルギー深論」 『ガスエネルギー新聞』2015年8月24日付。
47. 【解説記事】「本格的な改革スタート」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響①」『日本経済新聞』2015年8月24日付。
48. 【解説記事】「ガス改革にも波及」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響②」『日本経済新聞』2015年8月25日付。

49. 【解説記事】「広域機関の動向に期待」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響③」『日本経済新聞』2015年8月26日付。
50. 【インタビュー】金子憲治「『ベストミックスの“敗者”は原発。再エネはFIT後に自立的に普及へ』東京理科大・橘川教授に聞く」日経テクノロジーonline、2015年8月27日 <http://techon.nikkeibp.co.jp/article/FEATURE/20150825/433064/>。
51. 【記事】「ひいきの引き倒し」ウェブ時評 『電気新聞』2015年8月27日付。
52. 【解説記事】「業種や地域超え競争」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響④」『日本経済新聞』2015年8月27日付。
53. 【解説記事】「発送電分離に光と影」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響⑤」『日本経済新聞』2015年8月28日付。
54. 【解説記事】「料金下がらぬ可能性も」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響⑥」『日本経済新聞』2015年8月31日付。
55. “The State and Enterprise: The Perspective from Japan’s Energy Industry (Part III)” The Japan Journal, Vol.12, No.6 2015年9月。
56. 「水素社会の実現へ向けた東京都の挑戦～戦略会議から推進会議へ～」『水素社会実現に向けた水素エネルギー技術とビジネス展望』シーエムシー・リサーチ 2015年9月。
57. 【巻頭インタビュー】「物言わぬ『財界』はもういない」『選択』2015年9月号。
58. 【解説記事】「発電投資の活性化必要」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響⑦」『日本経済新聞』2015年9月1日付。
59. 【解説記事】「海外も成否分かれる」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響⑧」『日本経済新聞』2015年9月2日付。
60. 【解説記事】「経営革新の大きな機会」「やさしい経済学 公共政策を考える 第5章電力自由化の影響⑨」『日本経済新聞』2015年9月3日付。
61. 福島後の未来をつくる：第2回「最新鋭の原子炉導入と再エネ比率30%への拡大を」『週刊エコノミスト』2015年9月8日号【毎日新聞出版】。
62. 【インタビュー】「電力・ガス自由化での市場環境変化とLPガス業界の対応策－橘川教授に電力自由化の注目点からLPガス重要課題など聞く－」『石油ガス・ジャーナル』2015年9月11日号。
63. 【エッセイ】「今日的課題解決への応用経営史の貢献」東京理科大学大学院技術経営専攻MOTホームページ (<http://most.tus.ac.jp/mot/column/detail.php?i=882>) 2015年9月17日。
64. 「川内原発再稼働と原子力発電の今後」nippon.com. (<http://www.nippon.com/ja/currents/d00196/>) 2015年9月22日。
65. 【記事】「高効率石炭火力は悪くない 温暖化対策の切り札となり得る」「エネルギー深論」ガスエネルギー新聞 2015年9月28日付。

66. “La reactivación de la central de Sendai y el futuro de la energía nuclear en Japón” nippon.com (<http://www.nippon.com/es/currents/d00196/>) 2015 年 10 月。
67. 【巻頭言】「外から見た東京ガスグループ 試練に挑戦した 130 年の歴史踏まえ未来へ」東京ガス (株) 広報部『GAS』 2015 年 10 月号。
68. 【インタビュー】「次世代技術の輸出で海外の CO2 削減に貢献」『エネルギーフォーラム』2015 年 10 月号。
69. “Government Fails to Address Contradictions Over Japan’s Nuclear Future” nippon.com, (<http://www.nippon.com/en/currents/d00196/>) 2015 年 10 月 8 日。
70. 【記事】「需要家の強固な信頼 東京ガス 130 年試練の歴史」 エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』2015 年 10 月 26 日付。
71. 【インタビュー】『比率非公開が問題』 審議会委員・橘川氏』『東京新聞』2015 年 10 月 26 日付。
72. 「早くも瓦解『新電源ミックス』」FACTA 2015 年 11 月。
73. 「水素活用の意義と課題～エネルギー構造全体を変える水素～」『地銀協月報』2015 年 11 月号。
74. 「日本経営史にみるイノベーションと企業競争力ー資料としての会社史の重要性」 特集：イノベーションの歴史に学ぶーアーカイブ構築と国際情報発信の意義・重要性ー日本学術会議『学術の動向』2015 年 11 月号。
75. 「安倍政権の『原発政策』を中間評価」『調査情報』「戦後 70 年 『一強』政治の中間評価」 2015 年 11 月。
76. 【記事】「シェール LP ガス革命」 ウェーブ 時評『電気新聞』2015 年 11 月 6 日付。
77. 【記事】「再生可能エネ拡大の王道 送電網、拡充ないし使わない選択」 エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』2015 年 11 月 23 日付。
78. 【エッセイ】「今、日中エネルギー協力の可能性」国際貿易投資研究所 (ITI)『世界経済評論 IMPACT』(<http://www.world-economic-review.jp/impact/article4.html>)2015 年 11 月 24 日発信。
79. 「1996～2010 年の時代風潮と 19 編のケーススタディー 双方向的な研究教育の試み (4・完) ー」 青山学院大学『青山経営論集』2015 年 12 月。
80. 【著者 interview】「火力発電と化石燃料の未来形」『エネルギーフォーラム』2015 年 12 月号。
81. 【巻頭言】「再生可能エネルギー普及の王道」『化学経済』2015 年 12 月号。
82. Takeo Kikkawa Akira Itagaki Yumiko Itagaki “Inequality among Industries and Companies: Comparison of Business Activities to Mitigate Climate Change in the Japanese Consumer Industries (Part 1)” The Japan Journal 2015 年 12 月。
83. 【記事】「COP21 思惑錯綜の CO2 削減 気温抑制目標に届かず」『週刊エコノミスト』2015 年 12 月 15 日号。

84. 【インタビュー】「経営史学者・橘川武郎教授に訊く 投資は『歴史』に学べ!」三田紀房公式サイト(<http://mitanorifusa.com/news/3749/>) 2015年12月18日発信。
85. 【インタビュー】「反対減少、川内が影響か」『新潟日報』2015年12月20日付。
86. 【記事】「LP がけん引するシェール革命 世界の構造を変え、日本にも恩恵」エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』2015年12月21日付。
87. 「電力自由化 16年4月勝者なき商戦が始まる」『週刊エコノミスト臨時増刊 2016 地図で丸分かり 世界経済と新産業』2015年12月31日号。
88. 「2016年の世界経済の動向と日本経済のゆくえ」『プロGRESS (PROGRESS)』 2016年1月号。
89. 「電力小売り全面自由化で起きること 総合エネルギー企業めざす激烈レースのはじまり」『Business i. ENECO 地球環境とエネルギー』2016年1月号。
90. 「水素社会の実現に向けて」『電気計算』(電気書院) 2016年1月。
91. Takeo Kikkawa Akira Itagaki Yumiko Itagaki “Inequality among Industries and Companies: Comparison of Business Activities to Mitigate Climate Change in the Japanese Consumer Industries (Part 2)” The Japan Journal 2016年1月。
92. 【記事】「エネ・ミックス改定」大予測 2016」『ガスエネルギー新聞』2016年1月1日付。
93. 【記事】「メタンハイドレートの商業生産」 ウェーブ 時評『電気新聞』2016年1月5日付。
94. 【記事】「自由化時代のLPガス《1》 電力小売自由化」『プロパン産業新聞』2016年1月19日付。
95. 【記事】「原子力改革の遅れ挽回を」 経済教室 大震災から5年 エネルギー政策〇上『日本経済新聞』2016年1月19日付。
96. 【インタビュー】「経済力強化へガス規制緩和を 二重導管、3年で5%程度」『電気新聞』2015年1月21日付。
97. 【記事】「2016年の原子力発電 リプレースの議論を避けるな」『ガスエネルギー新聞』2016年1月25日付。
98. 『『もんじゅ廃炉』は愚かな道』『FACTA』 2016年2月号 (Vol.118)。
99. 「不動産流通業の課題」『土地総合研究』2016年2月。
100. 「水素活用社会の展望」宮田清蔵監修『燃料電池自動車の開発と材料・部品』第22章 2016年2月。
101. 「プロ野球の経営史」『経友』(東京大学経会) 2016年2月。
102. 【記事】「自由化時代のLPガス《2》 3段階で進む電力システム改革」『プロパン産業新聞』2016年2月2日付。
103. 【記事】「澤昭裕さんを偲ぶ」 ウェーブ 時評『電気新聞』2016年2月4日付。
104. 【エッセイ】「シェールLPガス革命の進行」『世界経済評論 IMPACT』。

(<http://www.world-economic-review.jp/impact/article590.html>)

2016年2月8日発信。

105. 【記事】「自由化時代のLPガス《3》 電力小売全面自由化のインパクト」『プロパン産業新聞』2016年2月16日付。
106. 【記事】「本質は『守り』でなく『攻め』 最終局面に入った石油元売り再編」エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』2016年2月22日付。
107. 「脱温暖化時代のエネルギー産業」『環境会議』（宣伝会議）2016年春号 3月。
108. 【エッセイ】「私のこの一冊 社会科学の存在意義を教えてくれた一文 エンゲルス『フォイエルバッハ論』」一橋大学イノベーション研究センター編『一橋ビジネスレビュー』2016年3月。
109. “What Will Happen Under Power Liberalization? (Part I)” The Japan Journal 2016年3月。
110. 「日本の再生可能エネルギーの現状と課題」『地理』2016年3月号。
111. 【Article】“Expedite the Reform of Nuclear Power Policy to Catch Up with Other Areas of Energy Reform: TEPCO should sell power-generation facilities RIETI (<http://www.rieti.go.jp/en/papers/contribution/kikkawa/03.html>)” 2016年3月。
112. 「原発は優位な電源 関電、四電、九電に恩恵 再稼働時期で競争が不公平に」『週刊エコノミスト』2016年3月1日号。
113. 【記事】「自由化時代のLPガス《4》 2段階で進む都市ガスシステム改革」『プロパン産業新聞』2016年3月1日付。
114. 【記事】「連続識者評論 東日本大震災5年 ○上原子力政策 原発依存低減に逆行」『河北新報』2016年3月8日付。
115. 【記事】「浦和高校での電力講義」ウエーブ 時評『電気新聞』2016年3月15日付。
116. 【インタビュー】「原発依存度 下げよ」小倉祥徳「改革の壁 検証 エネルギー政策 東日本大震災5年 有識者に聞く」『毎日新聞』2016年3月15日付。
117. 【記事】「自由化時代のLPガス《5》 発送電分離の光と影」『プロパン産業新聞』2016年3月15日付。
118. 【記事】「電力小売全面自由化で何が 総合エネ企業へのし烈なレース」エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』2016年3月21日付。
119. 【インタビュー】「エチレン、もう一段の統廃合を」『化学工業日報』2016年3月24日付。
120. 【記事】「自由化時代のLPガス《6》 電力料金が下がるとは限らない」『プロパン産業新聞』2016年3月29日付。
121. 「総論：電力システム改革の現状と今後の展望」『電気評論』2016年4月号。
122. 【エッセイ】「エネルギー多事争論 LPガス料金『透明化』議論の裏側 料金に加えてサービスも 販売会社が取べき方策」『エネルギーフォーラム』2016年4月号。

123. “What Will Happen Under Power Liberalization? (Part II)” The Japan Journal 2016年4月。
124. 【記事】「美浜中学校での原子力講義」 ウェーブ 時評『電気新聞』2016年4月12日付。
125. 【記事】「自由化時代のLPガス《7》 電源をいかに確保するか」『プロパン産業新聞』2016年4月12日付。
126. 【記事】「伊方原発廃炉の波紋 廃炉予備軍が続々 電力大手に有利な会計」『週刊エコノミスト』2016年4月12日特大号。
127. 【記事】「COP21と石炭火力の関係 日本の高効率技術を海外で使う」 エネルギー深論 『ガスエネルギー新聞』2016年4月18日付。
128. 【緊急インタビュー】「激動のエネルギー業界とM&A(石油業界編・前編)」M&Aonline (<https://maonline.jp/articles/energy0216>) 2016年4月22日発信。
129. 【記事】「自由化時代のLPガス《8》 総合エネルギー企業」『プロパン産業新聞』2016年4月26日付。
130. 【インタビュー】「橘川武郎が語るエネルギービジネスの未来(前編) いまの自由化は『切ない競争』になっている」 NewsPicks (<https://newspicks.com/news/1521616/body/>) 2016年4月26日発信。
131. 【インタビュー】「橘川武郎が語るエネルギービジネスの未来(後編) 原発は先発、火力が中継ぎ、再エネは抑えのエースだ」 NewsPicks (https://newspicks.com/news/1523878?ref=user_9326) 2016年4月27日発信。
132. 【緊急インタビュー】「激動のエネルギー業界とM&A(石油業界編・後編)」M&Aonline (<https://maonline.jp/articles/energy0220>) 2016年4月28日発信。
133. 【記事】「電気事業史(前編) 電力戦の時代 混乱を恐れた政府」『日経エネルギーNext』2016年5月号。
134. “Power Sources in 2030: The Quest for the Right Mix (Part I)” The Japan Journal 2016年5月。
135. 【緊急インタビュー】「電力業界のM&Aはあるか?(電力業界編・前編)」M&Aonline (<https://maonline.jp/articles/denryoku0233>) 2016年5月12日発信。
136. 【記事】「大崎クールジェンにて」 『電気新聞』2016年5月16日付
137. 【緊急インタビュー】「電力ガス自由化とエネルギー業界のこれから(電力業界編・後編)」 M&Aonline (<https://maonline.jp/articles/denryoku0234>) 2016年5月20日発信。
138. 【記事】「アジアが歓迎、日本品質 ベトナムで活躍するLPG企業」 エネルギー深論 『ガスエネルギー新聞』2016年5月23日付。
139. 【記事】「自由化時代のLPガス《9》 LPガスの供給」『プロパン産業新聞』2016年5月24日付。

140. 【記事】「電気事業史（後編） 自由化の不安補う電源投資政策が鍵」 エネルギー経営史 『日経エネルギーNext』 2016年6月号。
141. “Power Sources in 2030: The Quest for the Right Mix (Part II)” The Japan Journal 2016年6月。
142. 【記事】「自由化時代のLPガス《10》 シェールLPガスの輸入」『プロパン産業新聞』 2016年6月7日付。
143. 【記事】「福島第二原子力発電所にて」 ウェーブ 時評『電気新聞』 2016年6月16日付。
144. 【記事】「進化する消費地精製主義 出光興産のベトナムでの挑戦」 エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』 2016年6月20日付。
145. 【記事】「自由化時代のLPガス《11》 有事の際の『最後の砦』」『プロパン産業新聞』 2016年6月21日付。
146. 【記事】「原子力発電史（前編） 9 電力で事業に差異 優良4社が落ちた罌」 エネルギー経営史 『日経エネルギーNext』 2016年7月号。
147. 【インタビュー】「石油火力の裏側に原発あり」『エネルギーフォーラム』 2016年7月号。
148. “High Hopes for Hydrogen” The Japan Journal 2016年7月。
149. 【インタビュー】「省エネで高効率な日本発の技術で世界のエネルギー問題にスマートな解を」 100億人の未来を変える 日本人のちから 三菱総合研究所編著『PHRONESIS』 15号 2016年7月。
150. 【エッセイ】「高圧直流送電の可能性：スウェーデンで学んだこと」『世界経済評論 IMPACT』 (<http://www.world-economic-review.jp/impact/article665.html>) 2016年7月4日発信。
151. 【記事】「40年超原発・運転延長 高浜再稼働へハードル 改修費用と訴訟リスク」『週刊エコノミスト』 2016年7月5日特大号。
152. 【記事】「自由化時代のLPガス《12》 常時使用なくして軒下在庫なし」『プロパン産業新聞』 2016年7月5日付。
153. 【インタビュー】「Why? アベノミクス 2016参院選 原発の新增設棚上げ エネルギー政策議論を」『毎日新聞』 2016年7月7日付。
154. 【インタビュー】「エネルギー規制改革大枠決まり、見えてきた競争環境」『石油ガス・ジャーナル』 2016年7月8日号。
155. 【記事】「日中エネルギー協力の可能性」 ウェーブ 時評『電気新聞』 2016年7月8日付。
156. 【インタビュー】(South Reviews) 2016年第14期所収 (<http://www.nfcmag.com/article/6569.html>) 2016年7月9日発信。
157. 【記事】「コンビナート統合の動向 『地理の壁』『資本の壁』を超える」 エネルギー

- 深論『ガスエネルギー新聞』2016年7月18日付。
158. 【記事】「自由化時代のLPガス《13》 分散型エネルギーのフロントランナー」『プロパン産業新聞』2016年7月19日付。
 159. 「『高浜延長』でも死線彷徨う原発」『FACTA』2016年8月号。
 160. 【記事】「原子力発電史（後編） 歴史の違いから読む準国営化のシナリオ」『日経エネルギーNext』2016年8月号。
 161. “Applied Business History: Developing the Competitiveness of the Japanese Oil Industry” The Japan Journal 2016年8月。
 162. 【記事】「自由化時代のLPガス《14》 配送合理化への期待」『プロパン産業新聞』2016年8月2日付。
 163. 【記事】「自由化時代のLPガス《15》 民間備蓄の軽減」『プロパン産業新聞』2016年8月16日付。
 164. 【記事】「水素をめぐる4つの『誤解』」『電気新聞』2016年8月17日付。
 165. 【記事】「LNG市場戦略を検証する 方向性は正しいが政府の本気度は？」 エネルギー深論 『ガスエネルギー新聞』2016年8月22日付。
 166. 【記事】「自由化時代のLPガス《16》 安くて大きな市場へ」『プロパン産業新聞』2016年8月30日付。
 167. 【記事】「石油事業史（前編） 強い上流企業の不在 出光統合には合理性」『日経エネルギーNext』2016年9月号。
 168. 【インタビュー】山本明文「元気先生がゆく 橘川武郎先生」『理大科学フォーラム』2016年9月号。
 169. 「『化学産業の時代』を考える」『日本ゴム協会誌』（一般社団法人日本ゴム協会）2016年9月。
 170. 【記事】「自由化時代のLPガス《17》 ガス行政体制の強化」『プロパン産業新聞』2016年9月13日付。
 171. 【記事】「スウェーデンの高圧直流送電」ウエーブ 時評『電気新聞』2016年9月21日付。
 172. 【インタビュー】「耕論 もんじゅ廃炉の先は 廃棄物処分の道筋示せ」聞き手は服部尚 『朝日新聞』2016年9月24日付。
 173. 【記事】「日本のエネルギー安全保障の未来 イクシス LNG プロジェクト視察」 エネルギー深論 『ガスエネルギー新聞』2016年9月26日付。
 174. 【インタビュー】「ニュース複眼 もんじゅ『廃炉』が問うもの 高速炉 国内拠点が必要」『日本経済新聞』2016年9月29日付。
 175. 【記事】「石油事業史（後編） 2組の統合の本質は世界と闘う体制作り」 エネルギー経営史 『日経エネルギーNext』2016年10月号。
 176. 「エネルギー供給自由化がもたらす社会的影響」一般社団法人建築設備技術者協会『建

- 築設備士』 2016年10月号。
177. 【インタビュー】「著者登場 『産業経営史シリーズ8 財閥と企業グループ』 経済成長期のメカニズム伝える」『日刊工業新聞』2016年10月10日付。
178. 【記事】「自由化時代のLPガス《19》 ベトナムLPガス 市場での『日本品質』」『プロパン産業新聞』2016年10月11日付。
179. 【記事】「第1回世界経営史会議」 ウェーブ 時評『電気新聞』2016年10月18日付。
180. 【記事】「変化する官民の関係 民間主導で生まれたメリット グローバル化で弱まる経産省の力」『週刊エコノミスト』2016年10月18日号。
181. 【インタビュー】「電力・ガスの全面自由化は何をもたらすか」日経電子版「日経社会イノベーションフォーラム」
(http://bizgate.nikkei.co.jp/innovation/energy/011892_3.html)
2016年10月20日発信。
182. 【記事】「鉄腕アトムからの暗転 交錯する原子力発電の光と影」エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』2016年10月24日付。
183. 【記事】「自由化時代のLPガス《20》 アジアを幸せにするLPガス」『プロパン産業新聞』2016年10月25日付。
184. 【記事】「都市ガス事業史(前編) 明治期も電力と競争 LNG化で得た『信頼』」エネルギー経営史『日経エネルギーNext』2016年11月号
185. 【記事】「徹底分析 安倍政権の原子力政策を問う」『エネルギーレビュー』2016年11月号。
186. 【インタビュー】「企業は権益獲得に動くか? 問われる法改正の実効性」聞き手は門倉千賀子 特集「安倍外交から読み解くJOGMEC改革の深層」『エネルギーフォーラム』2016年11月号。
187. 【記事】「経産省が原発分社案 再編は完全売却が必須」『週刊エコノミスト』2016年11月8日号。
188. 【記事】「自由化時代のLPガス《21》 日本のLPガスシステムの海外移転」『プロパン産業新聞』2016年11月8日付。
189. 【記事】「イクシスLNGプロジェクト」 ウェーブ 時評『電気新聞』2016年11月21日付。
190. 【記事】「原子力準国営化の可能性 『加圧水』『沸騰水』2陣営の違い」エネルギー深論 『ガスエネルギー新聞』2016年11月21日付。
191. 【記事】「自由化時代のLPガス《22》 液化石油ガス流通WG」プロパン産業新聞』2016年11月22日付。
192. 【記事】「都市ガス事業史(後編) 手強い既存大手 焦点は中堅エリア」エネルギー経営史 『日経エネルギーNext』2016年12月号。

193. 「東電『柏崎刈羽』完全売却が突破口」『FACTA』 2016年12月号。
194. 【記事】「発電設備すべて売却を」 経済教室 東電改革どう進める○上 『日本経済新聞』2016年12月1日付。
195. 【記事】「自由化時代のLPガス《23》 料金透明化の背景」『プロパン産業新聞』2016年12月6日付。
196. 【インタビュー】「電力改革の今後を考える 歴史を学び活力生かせ 全面自由化を再生の機会に」『聖教新聞』2016年12月8日付。
197. 【インタビュー】「日本型LPガス供給が信頼の証に ベトナム2事業会社と現地市場を視察」『石油ガス・ジャーナル』2016年12月9日号。
198. 【インタビュー】「東電・電力改革の大胆シナリオ 柏崎刈羽は完全売却 東電は送配電会社として生き残る」『週刊東洋経済』2016年12月10日号。
199. 【記事】「原子力安全・保安院の歴史 11年半の活動と廃止への道のり」 エネルギー深論 『ガスエネルギー新聞』2016年12月19日付。
200. 【インタビュー】「高速炉開発は欠かせない技術」『産経新聞』2016年12月20日付。
201. 【記事】「自由化時代のLPガス《24》 料金透明化の難しさ」プロパン産業新聞』2016年12月20・27日付。
202. 【エッセイ】「ガス自由化 電力会社などが新規参入 競争起きる環境整備が必要」『週刊エコノミスト』2016年12月27日特大号。
203. 「これが日本人の底力! アメリカが驚愕した製油所建設で『第二の創業』へ」 PHP研究所『歴史街道』 2017年1月号。
204. 【記事】「LPガス事業史 衰退局面にあらず 競争力逆転の芽も」 エネルギー経営史『日経エネルギーNext』2017年1月号。
205. 「電力・ガス小売りの全面自由化で起きること 『マクロの微震、ミクロの激震』で業界地図が様変わりも」『Business i. ENECO 地球環境とエネルギー』 2017年1月号。
206. 「2017年の世界経済の動向と日本経済のゆくえ」『プロGRESS (PROGRESS)』 2016年1月号。
207. 【エッセイ】「原子力、高速減容炉、LNG見直しの3つの焦点」 多事争論 エネルギー基本計画見直しはこうあるべきだ!『エネルギーフォーラム』2017年1月号。
208. 【記事】「LPガスは有事の際の『最後の砦』」 東北再生経済研究会 News Letter『東北再生』Vol.20 2017年1月。
209. 【記事】「マクロの微震、ミクロの激震」 大予測 2017『ガスエネルギー新聞』2017年1月1日付。
210. 【記事】「自由化時代のLPガス《25》 料金透明化をサービス透明化へ」『プロパン産業新聞』 2017年1月17日付。
211. 【インタビュー】「原発依存 現実離れの『原発比率』 電源構成論議の行方」 聞き

- 手=小林剛『週刊エコノミスト』2017年1月17日号。
212. 【記事】「日本原燃の新たな可能性」 ウェーブ 時評 『電気新聞』2017年1月18日付。
 213. 【記事】「自由化後の競争の影響 四つのグループで大きな違い」 エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』2017年1月30日付。
 214. 【記事】「自由化時代のLPガス《26》 苦情の最少化」『プロパン産業新聞』2017年1月31日付。
 215. 【記事】「自由化と地域差」 ウェーブ 時評『電気新聞』2017年2月3日付。
 216. 【エッセイ】「トランプ大統領とエネルギー・環境政策への影響」『世界経済評論 IMPACT』 (<http://www.world-economic-review.jp/impact/article793.html>) 2017年2月6日発信。
 217. 【インタビュー】森川潤「福島廃炉と僕らの未来 総額21.5兆円。東電、原発のカタはどうつけるべきか」 NewsPicks (<https://newspicks.com/news/2046805?ref=top-news>) 2017年2月8日発信。
 218. 【記事】「自由化時代のLPガス《27》 FRP容器の普及に向けて」『プロパン産業新聞』2017年2月14日付。
 219. 「漂流する原子力政策 再構築の道をさぐる」『週刊エコノミスト』2017年2月21日特大号。
 220. 【記事】「多くの問題を解決可能 LNG火力をベースロード電源に」 エネルギー深論『ガスエネルギー新聞』2017年2月27日付。
 221. 【記事】「自由化時代のLPガス《28》 目前に迫った都市ガス小売全面自由化」『プロパン産業新聞』2017年2月28日付。
 222. 「2030年における電源構成」岡田直人『名門県立浦和高校の白熱エネルギー講座』エネルギーフォーラム 2017年3月。
 223. 【インタビュー】「抜本的な対策必要」 深層断面 エチレン設備稼働率100%超 一層の生産再編急務『日刊工業新聞』2017年3月2日付。
 224. 【記事】「イーレックス佐伯発電所」 ウェーブ 時評『電気新聞』2017年3月3日付。
 225. 【記事】「不十分な競争 強制放出や一括契約 迫られる『電力並み』改革」『週刊エコノミスト』2017年3月7日号。
 226. 【記事】「“視標” 震災・原発事故6年①エネルギー政策 戦略も司令塔もなき迷走」『高知新聞』2017年3月7日付。
 227. 【記事】「自由化時代のLPガス《29》 都市ガス小売全面自由化で何が起きるか」『プロパン産業新聞』2017年3月14日付。
 228. 【インタビュー】「まず柏崎と火力発電売却を」 東電 収益向上描けず『日本経済新聞』2017年3月23日付。

229. 【記事】「進出日本企業三つの課題 成長するミャンマーLP ガス事業」『ガスエネルギー新聞』2017年3月27日付。
230. 【記事】「自由化時代のLP ガス《30》 都市ガス小売全面自由化とLP ガス業界」『プロパン産業新聞』2017年3月28日付。
231. 【インタビュー】「電源30%へ送電線活用」 専門家に聞く、再生エネ、安定供給へ道」『日経産業新聞』2017年3月28日付。
232. 【インタビュー】「来月1日ガス販売自由化スタート 業界再編のきっかけに」『西日本新聞』2017年3月30日付。
233. 【インタビュー】永松英一郎「料金値上げの恐れもある自由化の“ワナ” 続・橘川教授インタビュー」 qBiz（西日本新聞経済電子版）(<http://qbiz.jp/article/106934/1>) 2017年4月6日発信。
234. 【記事】「自由化時代のLP ガス《31》 マクロの微震、ミクロの激震」『プロパン産業新聞』2017年4月11日付。
235. 【書評】「今、取り組むべき『経営史の再構想』とは？」『経営史の再構想』刊行に寄せて 『図書新聞』2017年4月15日付。

〈ウェブ情報〉

1. 「社研卒業生の現在」2014年3月17日。
http://jww.iss.u-tokyo.ac.jp/interview/ob/kikkawa_2014_03.html
2. 東京理科大学「志史 ～私の歴志～ 橘川武郎教授-世の中を良くするための学問-」2017年9月15日。
<http://most.tus.ac.jp/newmot/column/detail.php?i=1083>